

平成 30 年度

# 事業報告書

社会福祉法人

報恩積善会

## 平成30年度 事業報告書

### 1. 事業成績関係

社会福祉法人 報恩積善会

#### (1) 入退所状況

(平成31年3月31日現在)

区分	男性	女性	計	備考
前年度繰員	20	50	70	
30年度入所	4	6	10	
計	24	56	80	本年度取扱人員
30年度退所	0	1	1	
30年度死亡	2	7	9	
計	2	8	10	本年度取扱減人員
30年度末現在	22	48	70	次年度繰人員
平成30年度入所取扱人員		80名		
平成30年度入所延人員		23, 457名		

#### (2) 創立以来の入退所状況

区分	入所人員	退所人員	死亡人員	現在人員
男性	590	241	326	22
女性	689	233	408	48
計	1,279	474	734	70
創立以来入所実人員		1, 279名		
創立以来入所延人員		1, 849, 594名		

#### (3) 実施機関調べ

委託機関	男性	女性	計
岡山市	13	39	52
総社市	1	2	3
倉敷市	1	2	3
瀬戸内市	1	1	2
新見市	0	1	1
真庭市	0	1	1
美作市	1	0	1
津山市	2	0	2
和気町	1	0	1
美咲町	2	2	4
計	22	48	70

(4) 利用者の前住所状況

前住所区分	男性	女性	計	割合
居宅から入所	7	16	23	32.8%
病院から入所	11	20	31	44.3%
他施設から入所	4	12	16	22.9%
その他	0	0	0	
計	22	48	70	100%

(5) 年齢構成

	64才 以下	65才 ～69才	70才 ～74才	75才 ～79才	80才 ～84才	85才 ～89才	90才 ～94才	95才 ～99才	100才 以上	計
男	0	2	5	4	8	2	1	0	0	22
女	0	4	6	7	8	18	4	1	0	48
計	0	6	11	11	16	20	5	1	0	70
最高年齢	男性 90才 女性 96才									
平均年齢	男性 78.5才 女性 82.1才 男女平均 81.0才									

(6) 年金受給状況

	国民 年金	厚生 年金	老齢福 祉年金	遺族 年金	障害者 年金	恩給	共済	労災	厚生年 金基金	無	計
男	3	11	0	0	9	0	0	0	1	0	24
女	24	14	0	3	14	0	0	0	4	3	62
計	27	25	0	3	23	0	0	0	5	3	86

(7) 死亡原因

	癌	老衰	白血病	肺炎	脊髄炎	心不全	その他		計
男	0	0	0	1	0	1	0		2
女	1	1	1	1	1	2	0		7
計	1	1	1	2	1	3	0		9

( 8 ) 月額負担状況

階層	金額	男	女	計
1	0		8	8
2	1,000			
3	1,800		1	1
4	3,400			
5	4,700			
6	5,800		1	1
7	7,500	1		1
8	9,100		2	2
9	10,800			
10	12,500		2	2
11	14,100		2	2
12	15,800			
13	17,500			
14	19,100		2	2
15	20,800			
16	22,500	1		1
17	24,100			
18	25,800		1	1
19	27,500	1		1
20	30,800	1	3	4
21	34,100	1	4	5
22	37,500	1	1	2
23	39,800	4	1	5
24	41,800	2	3	5

階層	金額	男	女	計
25	43,800		1	1
26	45,800	2	3	5
27	47,800		2	2
28	49,800	1	2	3
29	51,800	1	1	2
30	54,400		1	1
31	57,100		2	2
32	59,800	2		2
33	62,400	1		1
34	65,100	1		1
35	69,100	1		1
36	73,100	1	2	3
37	77,100		1	1
38	81,100		1	1
39	下記参照			
	82,300			
	85,100			
	85,800		1	1
	計	2 2	4 8	7 0

39階層（年額収入1,500,001円以上）の人は、(150万円超過額×0.9÷12月)+81,100円

※ 備考 上表にかかわらず、140,000円を当該徴収月額とする。

## 2. 地域福祉関係

### (1) 老人短期入所事業

種類	利用者数	延日数	委託機関	利用料（一泊）
ショートステイ	(男) 1名	(男) 7名	岡山市 (定員1名)	生活保 3,760円
	(女) 1名	(女) 3名		その他 2,030円
短期入所自主事業	(男) 6名 (女) 11名	(女) 16日 (女) 39日	自主事業	1,730円
計	19名	65日		

### (2) ショートステイ利用状況

年 月	利用者数	延日数	年 月	利用者数	延日数
30年4月	0	0	11月	0	0
5月	0	0	12月	1	3
6月	0	0	30年1月	1	4
7月	7	44	2月	0	0
8月	4	6	3月	0	0
9月	5	8			
10月	0	0	計	18	65

### (3) 配食・会食サービス実施状況

種類	実施形態	利用者数
配食サービス	毎週月・水・金曜日の昼食	10名
会食サービス	毎日・毎食可	8名

### (4) 施設の貸与

元気の出る会、ママの働き方応援隊岡山校、つしま幼稚園保護者親睦会、地域住民

## 3. 処遇関係

### (1) 主な年間行事実施状況

30年4月	ひな祭り・お花見・お花見ドライブ
5月	
6月	大掃除・地域交流会
7月	夏祭り・蓮見学・サーカス観戦
8月	七夕祭り・盂蘭盆・納涼の夕べ
9月	敬老の日・創立記念日
10月	運動会・検診・ほうせき☆祭り・笹が瀬秋祭り

1 1月	積善会まつり
1 2月	クリスマス会・忘年会・餅つき・すす払い・門松づくり
3 1年1月	新年会・初釜
2月	節分会
3月	彼岸会・健康診断

施設主催、地域主催の各行事で職員・入居者・地域住民など交流を深めることができた。また各行事には、学生・地域住民のボランティアが多数参加し行事を行うことができた。

#### (2) 月間行事実施状況

誕生会、売店、喫茶、移動図書、給食会議、町別会議、常会等については計画どおり実施できた。

#### (3) クラブ活動実施状況

種別	参加者数	回数	種別	参加者数	回数
リハビリ体操	全員	週1	カラオケクラブ	13名	月2
生け花クラブ	12名	週1	詩吟クラブ	5名	月2
俳句クラブ	1名	月1	手芸クラブ	5名	月2
ダンスクラブ	15名	月1	習字クラブ	7名	月1
茶道クラブ	4名	月1	園芸クラブ	2名	週1
押し花クラブ	10名	月1	音楽療法	全員	月1
水彩画クラブ	4名	月1	マイクラフト	2名	週2
輪投げクラブ	16名	月2			

俳句、カラオケ、詩吟、水彩画クラブ、マイクラフトについては地域住民も参加している。クラブ活動の種類を増やし、好みの活動を選んで参加していただけるように取り組んでいる。

#### 施設外活動実施状況

初詣、春・秋の墓参り、桜見物、ハス見物、紅葉狩り、イルミネーション見学等は、ドライブを兼ねて複数回に分けて実施し好評であった。後楽館高校で行われている「らっかんランチ食堂」へ行き、高校生との交流を行った。

#### (4) 入所者の健康管理

第1回定期検診(10月)、インフルエンザ予防注射(11月)、胸部レントゲン及び血液検査(3月)

#### 4. 実習受け入れ状況

①介護等体験 17名 明誠学院高等学校 7名

- ②玉野総合医療専門学校 9名
- ③中学校職場体験 香和中学 2名
- ④興陽高校職場体験 2名
- ⑤社会福祉協議会職場体験 2名

5. 職員の処遇

(1) 施設外研修

月	出張先	参加者	出張内容
4月	大阪市	事務長	社会福祉法人制度改革事務担当者フォローアップセミナー
	岡山市	支援員	接遇リーダー研修会
5月	岡山市	事務長	ボランティアマネジメント基礎講座
	〃	支援員	〃
	〃	〃	介護リスクマネジメントセミナー
	〃	施設長	養護老人ホーム部会
	〃	事務長	社会福祉法人経営者セミナー
	〃	生活相談員	高齢者ケアセミナー
6月	岡山市	主任生活相談員	岡山市生活相談員交流会
	〃	生活相談員	〃
7月	岡山市	施設長	岡山県社会福祉セミナー
	〃	事務長	BCP策定研修
	山口市	施設長	中国地区老人福祉施設長研修会
8月	岡山市	栄養士	岡山県特定給食施設関係者研修会
	〃	〃	岡山市ブロック養護老人ホーム栄養部門会議(2名)
	〃	事務長	ボランティアマッチング会
	〃	主任生活相談員	〃
	〃	栄養士	チームリーダー重点テーマ強化研修
	〃	支援員	〃
	〃	施設長	岡山県経営協セミナー(前期)
	〃	事務長	〃
	〃	事務長	第50回中国地区老人福祉施設研修大会
	〃	支援員(2名) 調理員(1名)	〃
10月	岡山市	調理師	給食施設従事者研修会
	〃	事務長	公正採用選考人権啓発推進研修会

	山口市	〃	第 29 回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー
	岡山市	事務長	岡山県地域公益活動推進セミナー
	〃	生活相談員	感染予防対策研修会
11 月	倉敷市	施設長	養護老人ホーム部会施設長研修会
12 月	岡山市	事務長	将来に向けての障害者雇用セミナー
	岡山市	〃	知って得する!仕事の進め方研修
	〃	主任生活相談員	〃
	〃	事務長	社会福祉法人経営者セミナー
1 月	岡山市	栄養士	管理栄養士・栄養士研修会『QOL を高める食支援の実践』
	〃	施設長	新春経営講演会
	〃	事務長	〃
2 月	岡山市	事務長	災害支援セミナー
	〃	支援員	認知症介護実践研修
	〃	主任生活支援員	触法高齢者・障害者支援研修会
	〃	事務長	福祉避難所に関する研修会
	〃	〃	子供の居場所づくりネットワーク交流会
	〃	〃	北区認知症カフェ情報交換会
	〃	〃	地域づくりフォローアップ講座
	〃	〃	公正採用選考人権啓発経営者研修会
	〃	生活相談員	北区生活相談員部会
	〃	主任生活相談員	岡山県老人福祉施設職員研究発表会
	〃	支援員(3名)	〃
	〃	サービス提供責任者	集団指導(訪問介護)
	〃	事務長	地域移行・地域定着支援事業研修会
	〃	〃	集団指導(特定施設)
	〃	〃	不在者投票説明会
3 月	岡山市	支援員	認知症介護実践研修
	〃		北区北福祉区支え合い推進会議
	〃		ボランティアとの協働事例検討会
	岡山市	看護師	玉野総合医療専門学校実習指導者連絡会議
	〃	事務長	子供の未来を応援する支援者連携のためのつどい



(2) 施設内研修

実施回数	研修名	対象者
毎日	朝礼と職種別ミーティング	出勤職員全員
毎月	職員会議	出勤職員全員
毎月1回	常会	職員と入居者
〃	町別会議	職員と各町の入居者
〃	給食会議	調理職員と各町入居者代表
毎月2回	ケアプラン会議	担当職員
年1回(3月)	事業計画会議	全職員
年2回(7・11月)	防火避難訓練	職員と入居者
年1回(2月)	災害時避難訓練	職員と入居者
	(職員研修)	
5月	環境改善について	全職員
7月	精神疾患について	全職員
9月	環境整備について	全職員
11月	虐待・身体拘束について	全職員
1月	環境改善について	全職員

(3) 職員健康管理

全職員に年1回定期健康診断を実施し、夜間勤務のある職員は年2回行った。また、調理員には、毎月1回の検便とノロウイルス対策の検便を実施した。11月にはインフルエンザワクチンを接種し、インフルエンザにかかる職員はいなかった。

(4) 広報活動・情報公開

入居者、家族、後援会会員を対象に広報「ほうせき」を年1回発行。また「HOUSEKI NEWS LETTER」を2回発行し、入居者の取り組みや公益的な取り組みについても広報を行った。併せてホームページを活用し活動の予定や報告、財務諸表の公開など積極的な情報開示を行った。

利用者の苦情解決のために、第三者委員会を設置しているが、第三者委員を交えての問題解決事項はなかった。

## (5) 福利厚生

職員親睦会助成、独立行政法人福祉医療機構、岡山県民間社会福祉従事者共済制度・育成制度、福利厚生センター、岡山市勤労者サポートプラザへの加入を継続し職員全体の福利厚生の充実を図った。

介護福祉士取得を目指す職員に対して費用の助成や勤務調整、自主的な外部研修への参加希望の職員に対して参加費等の助成を行った。

## 6. 栄養管理

栄養基準量を定め、献立は給食会議で入居者の希望を取り入れた。また、嗜好調査や日々の残菜調査を実施、味付け、盛り付けを工夫し旬の食材を積極的に取り入れ季節感のある食事を提供した。

食事はカフェテリア方式を基本とし、元気な方には好みに合わせて食事がとれるようにしている。また食事時間は毎食1時間設け、自由な時間で食事ができ、食堂内は装飾を明るく楽しく食事ができるように工夫している。

## 7. 地域における公益的な活動

「ふれあい講座」を2ヶ月毎に開催。毎回15名程の参加があり地域交流の場となっている。6月には認知症サポーター養成講座を行い18名の方がオレンジリングを受け取った。

毎月第4金曜日は認知症カフェ「ほほえみカフェ」を開催。ボランティアの協力もあり毎回10名程度の参加者にて認知症の啓発と共に入居者と住民との交流の場にもなっている。

入居者の社会参加とやりがい作りで始めた「マイクラフト」。地域の方も5名参加し、週に2回継続した活動を実施。製作したクリーンクロス（布巾）は地域の小学校、幼稚園、保育園へ寄贈した。また一部をイベント等で販売し、売上金は日本赤十字社「西日本豪雨災害」「北海道胆振東部地震災害」へ義援金とし社会貢献活動となった。

ふれあいホール使用について規程を設け、ホームページに公開し利用しやすいよう情報発信を行い、食堂及びふれあいホールの利用が12回あった。

笹が瀬町内秋祭り、つしま幼稚園まつり、岡輝みんな食堂マルシェ等に出店し広報活動と共に職員は地域住民との交流を行うことができた。

27回目となる「積善会まつり」には、地域企業・学生や住民ボランティア・津島小学校グリーンコーラスの協力も頂き400名を越える来場者があり、住民同士の交流を図ることができた。

7月西日本豪雨災害の際には、福祉避難所として2名の方を受けいれるとともに、短期入所自主事業も合わせて数名の方の避難の受け入れを行った。